



2
 2014

主題 (2013/2014)

国際会長 Go Ye Into All The World Extension Extension Extension
 「全ての世界に出て行こう」 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」

アジア会長 Start Future Now One Asia One World
 「未来を始めよう、今すぐに」 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事 Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」

中西部長
 「ワイズの価値を見直そう」

大阪クラブ会長
 「85年を振り返って更なるYのサポートを」

会長 石橋 ルキ
直前会長 北村 知三
副会長 五条 孝次郎
 脇本 博利
 豊島 正
 清水 汎
書記 牟田 大盛
会計 村井 達司
プリテン 松原 伸幸
連絡主事 藤岡 宏樹

【今月の聖句】

「思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。神が、あなたのためのことを心にかけてくださるからです。」
 ペトロの手紙—5章7節

【2月例会プログラム】(TOF・CS・FF強調月間)

とき：2014年2月12日(水) 18:15~20:15
 (11日の火曜日ではありませんので、ご注意ください。)
 ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 五条孝次郎
 石橋 ルキ会長

1. 開会の鐘
2. クラブソング
3. ゲスト・メネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・軽食(TOF)
6. スピーチ 加藤寅尾さん(茨木クラブ)
 テーマ：「明治日本の安全保障」
7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
8. インフォメーション
9. YMCAニュース
10. 閉会の鐘

石橋 ルキ会長

受 付：森嶋・條メン



於：中西部合同新年会



於：クラブ新年会

【第2例会のご案内】

とき：2014年2月18日(火) 19:00~21:00
 ところ：大阪土佐堀YMCA 5階 504号室(変更になることがありますので、ご注意ください。)

今月の誕生日：清水民夫（４）窪田正道（１２）

メネットさんお誕生日：松原敏美（１５）

ご結婚記念日：該当者なし

【聖句に寄せて】

石橋 ルキ

思い煩うことは誰にでも常にありがちなもの。仕事が思うようにはかどれない、事業がうまく行かない。お金が足りない。自分は世間に認められていないのでは？そんな時、クリスチャンと云えども、神に不服を訴えます。しかし、神に祈れば、必ず神はあなたに救いの手を差し伸べて下さいます。それは神が常にあなたを思っていて下さり、守っておられるからです。

【スピーカー紹介】

加藤 寅尾さんのワイズ歴

- １９５５年 名古屋ワイズメンズクラブ 入会
- １９６２年 大阪クラブ 転会
- １９６３年 豊中クラブ
- １９７４年 豊中クラブ会長
- １９７７年 東京山の手クラブ
- １９８３年 日本区物品事業主任
- １９８１年 東京山手クラブ会長
- １９８２年 東京山手クラブ会長
- １９８９年 大阪高槻クラブ
- １９９２年 大阪茨木クラブ初代会長
- １９９８年 中西部長

【１月中西部合同新年会及びクラブ新年会出席状況】

1月出席状況		在籍	例会出席	アメ ツイ ブク	メ ネ ット	ゲ ス ト	ビ ジ ター	出席率	二献 コ金 ニ コ 円
	正会員	15	11		1	4	3	73.3%	
	功労広義会員	2							
	合計	17	11		1	4	3		

第1例会は中西部合同新年会、第2例会はクラブ新年会を兼ねました。

中西部合同新年会として多くのゲスト、ビジターが参加されましたが、個々の御芳名記載を省略致します。

中西部合同新年会参加者：石橋会長・清水汎・末岡・北村・尾和・條・五条・藤岡・村井・牟・脇本メネット
クラブ新年会

メネット：脇本真知子メネット会長

ビジター：京都クラブ会員 3名（佐々木会長、片山巖メン、森健一メン）

ゲスト：HHリーダー会 高土雄輔副会長、小山麻利子書記、勝矢千晶会計
浜松さん（北村知三メン紹介）

【CSよりお願い】

1月19日(日)年賀八ガキの当選番号の発表があり、4等(お年玉切手シート)は下2桁(72)(74)が当選番号となりました。

当選された方は郵便局で切手に換えて、封筒に入れ、枚数と名前を書いて2月例会にお持ち寄り下さい。なお、近年当選数が少ないので、募金を同封して提出して頂ければ幸いです。

【クラブ役員会兼クラブ新年会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2014年1月23日(木) 18:30~19:00

場所：錦城閣

出席者：石橋会長・清水汎次期部長・脇本博・尾和・北村・松原・村井・牟・脇本メネット

協議事項

1) 今後の例会スピーカー

2014年：2月12日(水) 加藤寅尾メン(茨木クラブ):脇本メン推薦

題目「明治日本の安全保障」 謝礼：1万円

3月11日：正野忠之氏(Yサ・ユース事業主任・大阪河内クラブ)

題目「ユース支援に思いを寄せて」

準備：プロジェクター・スクリーン・謝礼：1万円

4月8日：岡野泰和アジア会長

題目「未来をはじめよう！チェンジ・エージェント支援について」

内容(YMCA世界同盟が目指す、ユースエンパワーメントとワイズの協働)

準備：プロジェクター・スクリーン、謝礼：1万円

5月特別例会の件：原則として外部講師無く、クラブ会員相互の意見交換会とする。

2) 会員動向・EMCの件

京都クラブ・神戸クラブとのトリプルDBC締結の件：

3クラブのDBC締結の協議を継続して進める。

その他：12月末で、総会員数17名となり、継続してEMCに努力する。

例えば：公認会計士・税理士、司法書士・議員などの資格者を会員として迎えるなど、

広範囲な会員勧誘に努める。

3) 次期中西部キャビネット報告(清水汎次期部長)

主査候補者の確定の件：早々に次期中西部キャビネットを確定する。

中西部計画・方針の件：

：2014年9月20日、大阪天満橋「錦城閣」で、15:00-18:00、

スピーカー候補「元淀川キリスト教病院長 柏木哲夫」氏に決定(清水次期部長)

：合同新年会でチラシを配布した。

区 次期主査・会長研修会：3月8-9日(チサン新大阪ホテル)

4) 他クラブ行事関係：他クラブ・部の行事関係把握に努める。

5) プリテン編集方針について：松原プリテン委員長から、プリテン編集について

説明があり承認された。

【1月大阪クラブ新年会】19:00～21:00 報告者：書記 牟 大盛

寒中の1月23日に、大阪天満橋「錦城閣」にて、京都クラブの重鎮3名（片岡巖メン、森健一メン、佐々木稔会長）とHHリーダー会の参加のもと、クラブ新年会を持ちました。

小生が、司会を受け持つこともあり、また第1例会を中西部合同新年会に変えた経緯から、新年会を通常例会のように持ちました。まず、昨年来のアクシデントから無事参加されました石橋会長の開会点鐘とワイズソングで始まりました。会長のあいさつでは、今年は健康でまたクラブのEMCに尽力すべきとの覚悟のご発声でした。また、京都クラブ 佐々木会長からは、京都クラブの活動の紹介と大阪クラブとの交流への期待について述べられました。次に、HHリーダー会の高土副会長からは、昨年のリーダー会へのご支援の感謝と、今後の事業への協力をお願いがございました。

清水汎次期中西部部長の乾杯の音頭と小生の食前感謝で楽しい、会食をもちました。ころ合いを見ながら、テーブル毎に今年の各自の抱負を披露して頂きました。ワイズメンの皆さまは、健康とクラブ発展、そして大阪クラブの柱の事業といえる、HH（聴覚障がい者）支援事業の持続的な発展とHHリーダー会の発展を祈る内容でした。HHリーダー会には、大学生でありながら手話通訳士を目指したおられる、浜松さんが合流していただき、手話通訳を引き受けていただきました。高土副会長から、現在7名のリーダー会のメンバーの増員と、リーダー会の維持発展のためにご協力を頂きたいとのことでした。

記念写真撮影と石橋会長の閉会点鐘により、意味あるクラブ新年会を無事に終了いたしました。

【中西部合同新年会参加報告】

五条 孝次郎

新年宴会の催しのモンゴル「草原の風の調べ」ホーシーの響きは正に圧巻であった。

この感動にくらべると、大改革期を迎え変らねばならないと異口同音に発言されている諸先輩の年頭のお言葉は相変わらずで、感動の少ないものでありました。

我々の奉仕活動の方向はワイワイフォーラムをとおしての活動で青少年がしっかりとした意見を持つよう育てていくことで、その機会を与えることが大人の責任である。変えてはならない一本の筋があるが、総体的には変化しなければならない。末岡総主事の来賓としての祝辞に集約されています。

定例的挨拶に加えて諸兄の思いははっきりしていましたが、このミッションを実現していく力量がありません。なにせ会員構成が硬直的でしかも減っていくワイズメン活動は、質、量ともに低下という悲観的傾向がはっきりしています。

京都YMCAにてのEMCシンポジウムで指摘されたように会員が少なすぎ有効なクラブと言えない。会員が少ないので優れたスピーカーも呼べない。例会に魅力がなくなり活動は停滞する。熱気を感じないところに人は集まらない、悪循環であります。

筆者が書記としての立場を超えることを許していただいて、一言付け加えさせていただきます。

二、三のクラブは例外的に活発で増員を実現しておられます。若年会員、女性会員を発掘するという当たり前のことをやっておられ、いわゆる「知行合一」を実践されていて例会が「楽しい」と思われます。これに対して超熟年会員主体のクラブは、新人の目からは参加しても面白くなく、老人の仲間打ちで「絶滅の危機」に面していると見ています。周りから、君もそのうち「Yキチ」になるよといわれて相当の時間が経ちましたが、まったくその域に至りません。

「脱皮できない蛇は死を待つのみ」です。

日本社会全体が少子高齢化で各分野で退潮傾向であるからワイズメンクラブでも仕方がないのか？・・・いや違う、社会全体と個々のクラブ活動を結び付けて慰めることはやめよう。

【阪和部合同新年会参加報告】

北村 知三

1月11日(土) 午後1時から上本町にある大阪府教育会館たかつガーデンで、阪和部新年合同例会が行われました。同日は、中西部合同新年会もホテルグランヴィア大阪で少し時間をずらして行われることになっておりましたが、北村は、今年9月20日に開く中西部部会の案内チラシ配布のため、阪和部の新年会の方に出席することとなりました。

浅岡直前理事、高瀬理事、松本次期理事や区の役員の方々、我がクラブの末岡総主事にもお会いして年始の挨拶をしましたが、末岡総主事も区役員の皆様は会の中ほどで退席し、中西部新年会の方にも途中から出席されるとのことでした。私は阪和部の方に終日専念しましたので、中西部の皆様、大阪クラブの皆様には年始のあいさつを失礼することとなりました。持参した中西部部の案内チラシは、実行委員長に預けて、各クラブ会長さんに渡してもらうよう頼みました。2時前ごろから始まった祝宴の初めの方でひとり中西部部のアピールもしました。

祝会のメインテーマである講演は、INAX(現LIXIL)の人事部に勤務されていた藤田邦高氏が講演者で、在職中の人事部の職務として人材育成のためにはまず健康が大切である。そのための食生活においては洋食よりも和食の方を勧められ、パンなどよりもっばらご飯味噌汁の方が健康的である。健康診断でも和食を常食としているの方が、体調が良いという傾向を、数字をあげて説明していました。現在「新健康メニュー」など、著作も何冊か出されているとのことでした。

講演のあとは、「年の初めのためしとて〜」、「ハ〜ルよ、こい」など、お正月の唱歌をみんなで楽しく歌いましょうと、アカペラで全員合唱。途中、泉北クラブの少路ワイズが昨年のホノルルマラソンで、子供や孫3代にわたって家族9人が見事全員完走した。完走したコメットマゴメットとともにステージに上がり、珍しいこととしてギネスブックに載せられたとのこと、持参したギネス認定書を披露されていました。

久しぶりに阪和部の会に出席し、会のあいだ中、旧知のひとたちからいろいろ声をかけられ、ざっくばらんでアットホームな阪和部らしい雰囲気の新年会でした。部屋の暖房が利きすぎて暑いぐらいでしたが、隣席の阪和部のワイズメンと話しながら、とにかく今年も両部ともメンバー増強にどうすればよいかという話ばかりしておりました。

【YMCAニュース】

第250回大阪YMCA早天祈祷会

日時...2014年2月21日(金) 7:30~8:30

場所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

証し...長谷川 雄大さん(高槻YMCA スタッフ)

チャリティーボウリング大会のお誘い

クリスマス献金のためのチーム対抗チャリティーボウリング大会。老いも若きもお誘いあわせの上、ご参加ください。

日時:2014年2月22日(土) 17:45集合 18:00スタート

場所:桜橋ボウル(西梅田駅10番出口すぐ)

募集:8チーム(1チーム3500円)*個人でのご参加もOKです

参加費:一人3500円

自立支援セミナー

『発達障がいのある子ども達の「働く」ために必要な力を育てるには』

日時:2014年2月1日(土) 13:00~16:00

会場:YMCA会館2Fホール

講師:品川裕香(教育ジャーナリスト・編集者)

竹田契一（大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学LDセンター顧問）

表現・コミュニケーション学科卒業公演

3年間でどれほど生徒たちが成長したか、その目でお確かめください。

日時：2014年3月1日（土）

場所：YMCA会館2Fホール

第一部：14:00 - 14:30

1年生マダン劇（韓国の伝統的な大衆演劇）

第二部：14:30 - 16:00

3年生卒業公演

演目「kaoru カオル ~If you love something, set it free~」

イギリスに住むkaoru(女の子)と日本に住むカオル(男の子)の手紙を通じた交流の物語です。

クリスマス献金のお願い

クリスマス献金は国際協力のために、大阪YMCA全体での諸奉仕活動やプロジェクトのためにささげられます。今年度もどうぞこの献金の主旨をご理解いただき、この献金運動にご参画いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

尚、当公益財団法人大阪YMCAに対するご寄付に関しましては税制優遇制度を適用することができます。請求書・寄付金領収証が必要な場合は、クリスマス献金事務局までお知らせください。

何卒皆様のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

大阪YMCA『2014年度年間聖句・年間讃美歌』公募のご案内

大阪YMCAでは、2014年度年間聖句・讃美歌を会員の皆様より公募いたします。年間聖句・讃美歌は、大阪YMCAにおける会合に提示され、多くの機会に唱えられます。YMCAに集う人々が、親しみを持って口ずさむことのできるものであることを願っています。多くの方々からの応募を心よりお待ちしております。

【応募内容】 YMCAに集う方々にとって親しみを感じる年間聖句・年間讃美歌

【応募締切り】 2月14日（金）

【応募方法】 応募用紙に氏名、所属YMCA、連絡先、応募の聖句・讃美歌の箇所・番号、選んだ理由など必要事項を明記の上、メール、電話、FAX、郵送のいずれかで下記まで応募ください。

応募用紙はホームページよりダウンロードするか、下記までお申し出ください。

HPアドレス <http://www.osakaymca.or.jp/>

【その他】 過去の年間聖句・讃美歌はホームページ（応募用紙）で確認いただくか、電話等でお問合せください。

応募に際しましては、大阪YMCAの使命をご参照ください。

【会費納入のお願い】

会計 村井 達司

1月から後期に入りますので、会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

1) 正会員 会費後期分 35,000円

(なお、広義会員は、会費1年分25,000円です。)

会費振込み口座

りそな銀行 鶴橋支店(店番 106) 普通預金 0105309

口座名義 大阪ワイズメンズクラブ会計 村井達司

なお、振込は法人扱いと同じで『大阪ワイズメンズクラブ』のみで可能です。

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 第17回西日本区大会・・・6月14日(土)～15日(日) 於：シンフォニアいわくに
参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

【編集後記】

2月は、TOF、タイム・オブ・ファストの月です。世界の飢餓に苦しむ人々のために、クラブ例会の食事を抜きにしてその分の金額を国際に集め、その年度に定めた支援目標に捧げる奉仕活動であり、ワイズらしい行事です。またCS、地域社会奉仕の推進であり、年賀切手の持ち寄り、CS資金への募金活動をお願いします。椿が咲き、水仙が咲くと、ようやく春が近づいていると実感できます。(編集委員：松原伸幸)